

9月定例会で 決まったこと



条例

◆地方自治法の改正により議員報酬に関する条例を新たに制定し、併せて常勤特別職の給与、非常勤特別職の報酬の条例を整備しました。（条例を区分整理したが、金額の変更なし。）

◆公益法人等への職員の派遣に関する条例の改正（法律の改正により名称が変更された。実質的な町の変更はなし。）

◆葛巻町職員の自己啓発等休業に関する条例の改正

20年度補正予算

◆一般会計

歳入では地方交付税の1億5千万円増額のほか臨時財政対策債約5千万円、災害復旧の負担金約5千万円を増額し、歳出では基金積立等（町の貯金）約1億5千万円の増額のほか災害復旧費約7千万円、畜産対策費約7百万円で総額約2億6千万円を増額しました。

※増額した主な事業費

- ① 袖山高家領線災害復旧工事費 約6700万円
- ② 畜産業費 約735万円
- ③ 道路維持費 約760万円
- ④ 葛巻小校舎維持修繕費 110万円
- ⑤ 環境衛生費（マイマイガ対策費） 74万円
- ⑥ グリーンテージ管理経費 167万円

◆国民健康保険事業勘定特別会計
右の2つの特別会計は前年度の繰越金を歳入に計上しました。

◆後期高齢者医療事業特別会計
電算処理委託料の不足（約130万円）を一般会計から繰り入れしました。

人事案件

よろしく願います

教育委員

任期24年9月30日
新任



土谷美保子さん
年齢 47歳
住所 元木地区



村木佳子さん
年齢 52歳
住所 五日市地区



浦島新一さん
年齢 67歳
住所 浦子内地区

固定資産税評価審査委員
任期23年9月30日
再任

臨時会

8月18日

選挙管理委員

任期24年8月21日
再任



近藤とし子さん
年齢 52歳
住所 下町地区



下屋敷利美さん
年齢 66歳
住所 浦子内地区

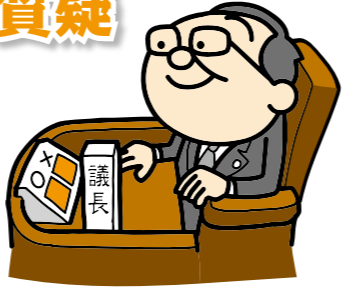


柳澤和夫さん
年齢 61歳
住所 上田野地区



村中千鶴子さん
年齢 49歳
住所 山岸地区

9月定例会補正予算 輝くふるさと常任 委員会質疑



問 臨時財政対策債と地方交付税との関わりは。地方交付税1.1割のプラス要因は。

答 臨時財政対策債は従来地方交付税に算入されて交付されていたが、現在は交付税ではなく債務として借り入れた後、交付税で全額交付される「後払い方式」になっている。交付税のプラス要因は新たに地方再生対策費が盛り込まれたものです。

問 住民基本台帳カード作成の増額補正が提出されたが発行状況とカードの発行日数は。

答 住基カードは本人確認の必要な際に使用できることから高齢者中心に発行が増えました。19

マイマイガ質疑

年度まで75枚だったものが20年度は既に69枚作成されました。170枚分追加します。作成に2週間かかります。

問 マイマイガ対策費の内容は。

答 マイマイガ対策は、産み付けられた卵塊除去のための高所作業車のオペレーター込みの借上げ料です。



10月15日役場3階作業中

問 家庭配布されたマイマイガ防除薬剤代はどの予算から支出されたか。

答 薬剤購入2回分で約56万円、消灯にかかる経費10万円は緊急事態でしたので、予備費から支出しました。

問 マイマイガ被害は来年も想定されるので世帯当たりの配布

畜産対策質疑

基準や自己負担の考え方を整理すべきでないか。

答 農薬なので適切な使用方法をお願いしたいことから自治会の力を借り、ある程度私的な分については個人負担をお願いしたものです。今年は初めての対応でしたが今後は教訓を生かし配布や管理について工夫したい。

問 畜産業費で630万円、86万円の予算計上についてどのような内容か。

答 630万円は、農協事業主体の牧草の新規作付け355㌥、更新9156㌥で、粗飼料の自給率向上が目的です。86万円は堆肥舎整備です。

問 牧草の補助は町単か。

答 特に希望が多かったので町の単独事業で実施を検討した。10㌥あたり助成額1万5千円に對して農協と町が折半です。

問 酪農家乳質改善視察研修助成について加入目的と研修内容はどうなっているのか。

答 目的は、生乳の乳質改善です。工場の生産現場を見ながら

事業を利用して飼料生産基盤整備を！
J A新しいわて畜産酪農生産性向上対策推進事業

- ・内容 草地造成又は既存草地の更新した場合に、種子及び肥料代等の経費について助成する。
- ・助成額 10㌥あたり15,000円
- ・事業年度 20年度～21年度
- ・負担割合 農協1/2、町1/2
- ・申込先 農協
- ・その他 種子、肥料代等は農協購入に限る。
- ・問い合わせ 農林環境エネルギー課又は農協

良いものを作っていこうという強い気持ちで醸成したり、量販店の意見も聞き取る予定です。

問 このような研修は酪農の産地として生き残っていく上ではとても重要なことだが、研修に行った後が大事だと思う。どのようにしていくのか。

答 農協の酪農部会等で話題にしながら研修を継続して多くの人から意識を変えていただきた